加圧給水ポンプ 17 台点検整備一式　仕様書

１．名称

加圧給水ポンプ 17 台点検整備　一式

２．対象機器

対象	メーカー	機器番号	型式
エントランス・病院棟上水（4 台中 4 台）	川本製作所	PW-B-B2-01	KVF2-65R4-15
エントランス・病院棟市水（3 台中 2 台）	川本製作所	PW-B-B2-02	KFE40T7.5
研究棟上水（4 台中 4 台）	川本製作所	PW-B-B2-03	KF2-65R4E7.5
研究棟市水（2 台中 2 台）	川本製作所	PW-B-B2-04	KFE40A3.7
エントランス・病院棟雑用水（5 台中 4 台）	川本製作所	PW-B-PIT-01	KF2-40HR5E7.5
研究棟雑用水（2 台中 1 台）	川本製作所	PW-B-PIT-02	KFE50A7.5

３．期間

契約締結の日　～　2027 年 3 月 31 日

４．概要

交換部品の詳細は仕様書別紙を参照

1)加圧給水ポンプ 17 台の分解清掃及び消耗部品の交換

2)加圧給水ポンプ 17 台のユニット部品の交換

3)加圧給水ポンプの試運転及び調整の実施

５．一般事項

5.1 共通仕様

本書に記載無き仕様については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書」・「公共建築改修工事標準仕様書」（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編）・「建築物解体工事共通仕様書」最新版による。

5.2 機材等の品質性能証明

設備機材は品質及び性能を有することの証明資料又は外部機関等が発行する資料等の写しを提出して承諾を受けること。

5.3 施工調査

工事の着手に先立ち、実施工程表、施工計画書作成のための調査、打ち合わせを行うこと。

5.4 官公庁への手続き

工事施工に伴う官公署への工事着手、施工、完成に当たり、関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続き等を遅滞なく行うこと。なお、届出手続き等の費用は、請負者の負担とする。

5.5 工事用電力・水その他

本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続費用全て請負者の負担とする。

5.6 施工図等

施工業者は、仮設物や現地搬入路等の調査を実施すること。施工図は原則としてＣＡＤ（ＤＸＦデーター形式）で作成して媒体で提出すること。

なお、施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

5.7 総合調整

本工事として、作業完了後の加圧給水ポンプ点検に伴う運転データを測定すること。

5.8 機材の検査及び試験

検査及び試験を行うべき機材等は、公共建築工事標準仕様書・公共建築改修工事標準仕様書による。

5.9 発生材の処理

特に指定されたもの以外は全て構外搬出とし、処理方法については関係法令に基づき処理すること、また、事前に職員の承諾を受けること。

5.10 現状復旧

既設部分において、工事に伴い破損等が発生した場合は、請負業者の負担により復旧すること。

5.11 工事資材搬入通路

工事資材搬入通路は、事前に職員と協議すること。また、工事車両等は患者の安静及び通行者の危険防止のため最徐行させること。工事車両等の通行により破損等の発生した場合は、請負者の負担により原状復旧すること。

5.12 断水・停電等

断水及び停電等を伴う場合は、事前に職員と協議し、病院運営に支障が生じないように計画すること。

5.13 災害・事故防止

掘削や解体撤去工事等の着手前に現地の調査を十分に行い、断線・配管破損事故等を起こさないようにすること。

5.14 火災予防

現地の火災には特に注意し、火気の取扱場所には消火器等を備えた一定の場所で行うようにすること。

5.15 工事車両の駐車

院内駐車場が狭隘なため、工事車両の駐車させる場所を職員から指定を受けて駐車すること。

5.16 工事関係書類

工事事関係書類の作成においては「工事関係書類一覧及び参考書類」を使用すること。(国立病院機構ホームページ https://nho.hosp.go.jp/bid/bd1_koji.html よりダウンロードすること。)

5.17 特定工事

特定工事の施工に当たっては、あらかじめ入念に施工計画をたて、当該工事の施工に直接従事する作業員等関係者の指導監督に特に留意するほか、施工管理責任者を定めて、工事完了後に施工状況を確認すること。

工事ごとに設計図書に指定された試験、検査、確認等を完全に実施して安全確認をした後、特定工事施工管理報告書を職員に提出し、承諾を受けること。

5.18 その他

着工後に整備内容の変更が生じた場合は、工事請負契約書に従い適切に処理すること。

６．整備仕様

6.1 整備内容

本工事では、病院棟 B2F 及び免震層の加圧給水ポンプの整備及び加圧給水ポンプユニットの部品交換及び調整を行う。

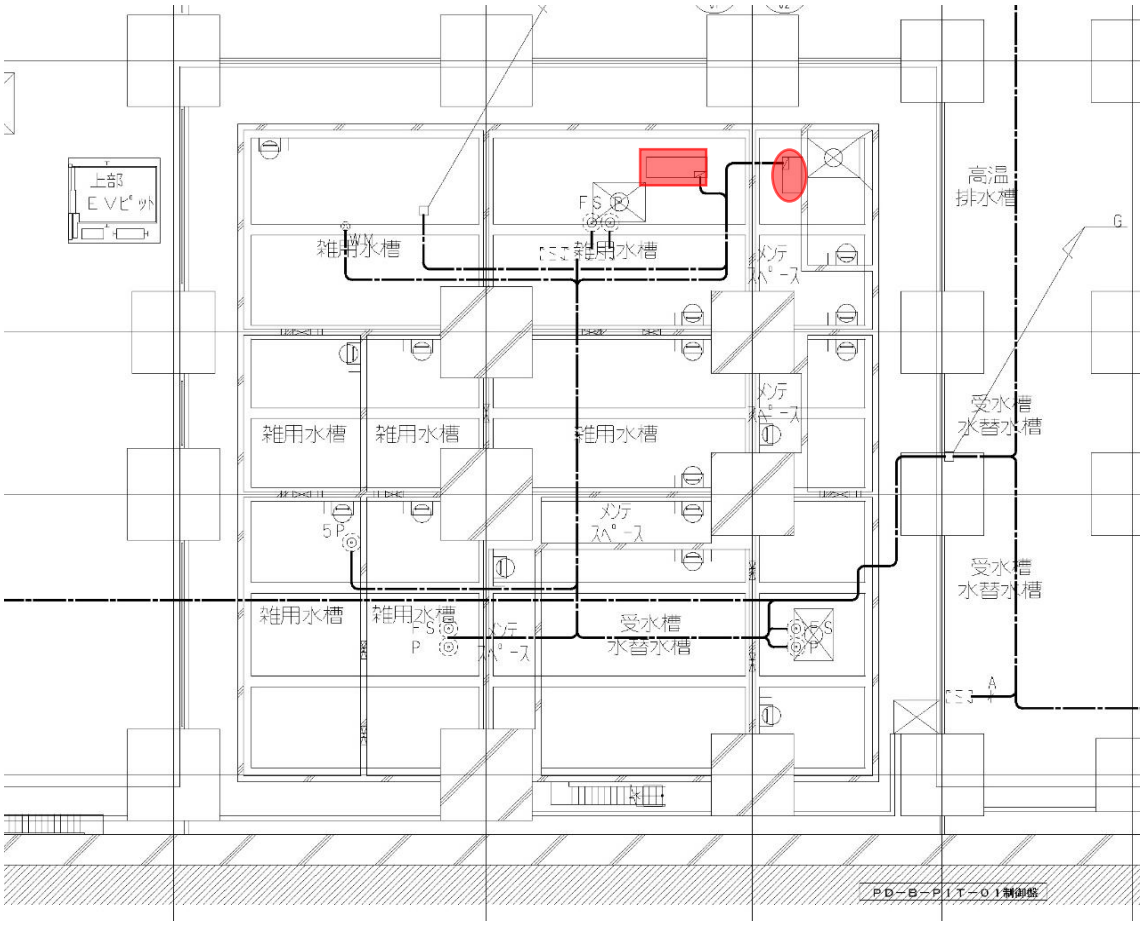
竣工後 7 年が経過し、加圧給水ポンプユニット全体のオーバーホールの時期を迎えたことから、経年使用によるポンプ性能の低下並びにセンサー類および消耗部品の劣化に起因する故障リスクの増大が懸念されるため、所要の整備を実施する。

７．現況図面等参考資料

病院棟免震槽

・AB 棟雑用水加圧給水ポンプユニット□

・C 棟雑用水槽加圧給水ポンプユニット○



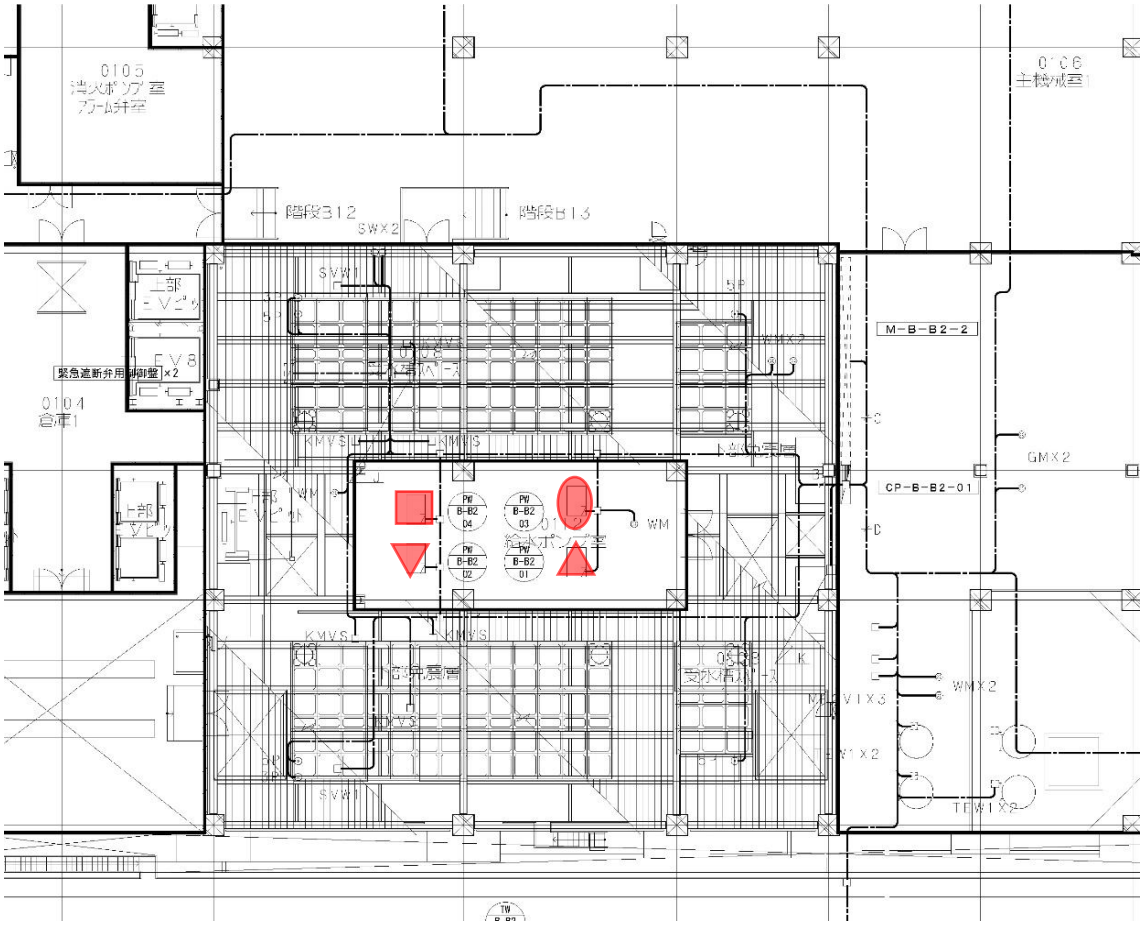
病院棟 B2F

・AB 棟上水加圧給水ポンプユニット△

・C 棟上水加圧給水ポンプユニット○

・AB 棟市水加圧給水ポンプユニット▽

・C 棟市水加圧給水ポンプユニット□



８．その他

本仕様書に定めのない事項については、当センターと本契約受託者の双方で協議して決定する。

以上

加圧給水ポンプ17台交換部品一覧　　仕様書（別紙）

●KVF2-65R4-15

名称	規格	数量
玉軸受	4TM-6TA-6312T2ZZC3	4
玉軸受	6308T2XZZC3AC	4
スリーブ	S-25	4
キー	8×7×32	8
メカニカルシール	25 EA267	4
平行ピン	8×40	4
軸継手	25×25	4
Oリング	G65	4
流量センサー（セット）		4
圧力発信機		1
アキュームレータ	PTD4-2	2

●KFE40T7.5

名称	規格	数量
玉軸受	6309A8T1XLZZCMUR	2
玉軸受	6304CXT1XLZZCM	2
水切りつば	RC-20　（EPDM製）	2
メカニカルシール	20 EA560-J	2
平座金	10.5×25	2
ナット	M10S	2
Oリング	K200	2
Oリング	P75	2
流量センサー		2
アキュムレータ	PTD4-2	1

●KF2-65R4E7.5

名称	規格	数量
玉軸受	6310TYAZZCM	4
玉軸受	6207CXT1XZZCM	4
水切りつば	RC-25	8
メカニカルシール	25 EA560-J	4
平座金	12.5×30	4
ナット	M12S	4
Oリング	P90	4
Oリング	K235	4
Oリング	G85	4
Oリング	G90	4
流量センサー		4
チェック弁	VCR3-50-7K	4
角フランジパッキン	50	4
圧力発信機		1
アキュムレータ	PTD3-2	1

●KFE40A3.7

名称	規格	数量
玉軸受	6307ZZC3UR	2
玉軸受	6304CXZZC3	2
水切りつば	RC-20　（CR製）	2
メカニカルシール	20 EA560-J	2
平座金	10.5×25	2
ナット	M10S	2
Oリング	K170	2
Oリング	P70	2
角フランジパッキン	40	6
流量センサー	G85	2
チェック弁	VCR3-40-7K	2
圧力発信機	PS-502	1
アキュムレータ	PTD3-1	1

●KF2-40HR5E7.5

名称	規格	数量
玉軸受	6310TYAZZCM	4
玉軸受	6207CXT1XZZCM 5	4
水切りつば	RC-25	8
メカニカルシール	25 EA560-J	4
平座金	12.5×30	4
ナット	M12S	4
Oリング	P65	4
Oリング	K220	4
流量センサー		4
圧力発信機		1
アキュムレータ	PTD4-2	6

●KFE50A7.5

名称	規格	数量
玉軸受	6309A8T1XLZZCMUR	1
玉軸受	6304CXT1XLZZCM	1
水切りつば	RC-20　（EPDM製）	1
メカニカルシール	20 EA560-J	1
平座金	10.5×25	1
ナット	M10S	1
Oリング	K200	1
Oリング	P75	1
流量センサー	特注品　３ｍ	1
アキュムレータ	PTD3-2AS	4